

津波の知識

～どこで被災するか、分からないから知っておく～

問い合わせ／吉備庁舎総務課

有田川町での津波の被害は想定されていません。

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災を受け、近い将来和歌山県を襲うであろう南海トラフによる地震の想定が、国や県によって見直されました。今まで「東海・東南海・南海 3 連動地震 (M8. 7)」が最大規模とされてきましたが、それを大きく上回る「南海トラフ巨大地震 (M9. 1)」が最大想定に。

M9. 1 規模の巨大地震が発生した場合、沿岸市町村における津波浸水想定地域は大きく変わりましたが、それでも有田川町への津波浸水被害は想定されていません。

津波の恐怖

津波の高さ	30cm	歩行が困難に
	1m	木造住宅などに被害
浸水深	1m	ほぼ 100%死亡

津波に巻き込まれるとそこから脱出することは困難です。

※浸水深…洪水・津波などで浸水した際の、水面から地面までの深さ

地震が起こったとき、有田川町にいるとは限らない。

M9. 1 の南海トラフ巨大地震が発生した場合、有田郡市(有田市・湯浅町・広川町) への第一波の到達予測時間は 30 ～ 40 分、最大の津波の高さは 11m。

地震発生時、あなたはどこにいるか分かりません。海水浴中かもしれませんし、沿岸部に買い物に来ているかもしれない…。いつ、どこで被災するか分からないからこそ、知識を持っておくことは自分や家族の命を守ることに繋がります。

「有田郡市内で被災したときには、30 分以内に津波の到達しない高台へ避難すること」を家族みんなで共有してください。



津波ハザードマップ

有田郡市内における有田川町以外の沿岸市町(有田市・湯浅町・広川町)では、各市町のホームページで津波ハザードマップが公開されています。津波がどこまで来るのか各家庭で確認してください。